

第10回

八田村、白根町、芦安村  
若草町、櫛形町、甲西町  
合併協議会会議録

平成14年 3月28日

第10回 八田村、白根町、芦安村、若草町、櫛形町、甲西町合併協議会

平成14年3月28日  
午後2時 開議  
白根桃源文化会館

日程第1 開会

日程第2 会長あいさつ(齋藤公夫会長)

日程第3 議事

(1) 報告事項

報告第1号 住民説明会の結果について

(2) 協議事項

協議第1号 平成14年度八田村、白根町、芦安村、若草町、櫛形町、甲西町合併協議会事業計画について

協議第2号 平成14年度八田村、白根町、芦安村、若草町、櫛形町、甲西町合併協議会予算について

協議第3号 第11回合併協議会日程について

日程第4 その他

日程第5 閉会

開会 午後 2時02分

事務局（大野昌樹君）

お待たせいたしました。

本日は、委員の皆様方には年度末でもあり、公私何かとご多忙中のところ本協議会にご出席をいただきまして、ありがとうございます。

ただいまから第10回八田村、白根町、芦安村、若草町、櫛形町、甲西町合併協議会を始めさせていただきます。

はじめに合併協議会の会長でございます八田村の齋藤村長が、ごあいさつを申し上げます。

会長（齋藤公夫君）

本日、ここ白根桃源閣におきまして、第10回合併協議会を開催いたしましたところ、委員の皆様方には年度末、何かとご多忙の中、また、今年は春が駆け足で進んでまいりまして、2週間も早く桜花・桃花の爛漫の季節を迎え、何かとご多忙の中、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。

さて、委員の皆様には、当峡西地域合併協議会の運営をはじめ、各町村合併研究会等の合併協議に積極的にご尽力され、ご指導されておりますことに対し、衷心より厚く御礼申し上げる次第でございます。

おかげさまで去る1月28日の櫛形町を皮切りに峡西地域37カ所、それに甲西町独自を含む38カ所の合併説明会は、合併に対する関心度の高さのせいか、予想を上回る大勢の方々のご出席をいただき、盛会裏に終了することができました。

また、去る3月1日から実施した18歳以上全住民を対象とした住民アンケート調査におきましても、無事予定どおり回収も終わり、現在、集計中でありますが、近日中に完了の見通しでありますので、後刻、日程を調整し、合併協議会を開催し、報告をもちまして公表に代える予定でありますことをご報告申し上げます。

なお今後、アンケート結果を参考に、次回5月開催予定の合併協議会におきまして、合併是非のご協議をしていただくことになっておりますので、各町村を通じ十分意見調整をされ、賢明なご判断のもと円満に合併是非の方向付けが下されますよう、よろしくご協力をお願い申し上げます。

さて、本日の協議議題は、お手元に配布のとおり報告事項1件と協議事項3件であります。

報告事項といたしましては、去る1月末から実施した住民説明会の結果をご報告させていただきます。

次に、協議事項といたしましては、協議第1号では平成14年度協議会事業計画(案)議案第2号では平成14年度当協議会予算(案)のご審議であります。

協議第3号では、第11回当合併協議会日程についてご協議していただくことになっておりますので、よろしくご審議の上、ご議決賜りますようお願い申し上げます。

なお、5月開催の合併協議会におきまして、合併是となりますと即座に合併準備室を立ち上げなければなりません。そのためには職員スタッフの配置をはじめ必要経費を含む準備計画書および予算をお願いいたさなければならないことを、あらかじめお含み願いたいと存じます。

次に、この機会に最近の合併協議の動きについて、ご報告させていただきます。

このところ全国的にも任意を含む合併協議会の設置が急速に進み、全国2,300有余の自治体が合併協議に参加され、450組織が協議を進めておられる状況といわれております。

ご承知のように四国香川県大川郡の5町によるさぬき市は、来る4月1日、間もなく無事合併の

運びでありますし、3町村合併の東かがわ市をはじめ、隣接、静岡県での静岡市と清水市の合併協議も進み、新市の名前も静岡市と命名され、ともに明15年4月1日の合併が確定しております。

また県内では、南部、富沢町が明15年3月1日の合併が確定的であります。それに竜王、双葉、敷島3町の法定協議会をはじめ、北巨摩郡でも韮崎市、小淵沢町を除く7町村も4月に任意協議会の立ち上げが決まり、また、河口湖町、上九一色、勝山、足和田村の4町村は、昨日、任意協議会の設立もされております。それに南巨摩中部の身延、中富、下部3町も任意協議会設立に向けて大きく動き出しております。それに甲府南部でも、中道町が甲府市との合併を模索されております。ただ残念なのは、東山梨地域から春日居町、勝沼町の脱会により枠組みが仕切り直しになりましたが、いずれ東八代地域との協議も進んでおりますので、今後、新たな枠組みに向け、動きが加速するものと思われま。

政府の市町村合併支援本部は、昨年8月から今年2月にかけて全都道府県で実施したリレーシンポジウムの開催結果をまとめ、参加総数は3万人といわれ、会場で行ったアンケートでは、市町村合併を必要とする回答が93.4%に達したと報道されております。そのため同本部は、2002年度も合併への取り組みを住民に周知するため、3度目のリレーシンポジウムを開催する方針でもあります。この熱心な計画を見る限りでも、政府は2005年度の期限内に全市町村の3,232の3分の1、いわゆる1千台単位の市町村を目標に、さらなる指導の強化が予想されてもおります。

われわれ地方自治体は地方分権の時代を受け、新世紀に向けての新たな住民福祉の向上を目指し、責任ある行政運営を図る上からも、大きな決断の年を迎えようとしておりますことをご報告申し上げ、開会のごあいさつに代えさせていただきます。

よろしくご審議のほど、お願い申し上げます。

事務局（大野昌樹君）

どうもありがとうございました。

それでは、お手元の次第によりまして、本日の会議を進めさせていただきます。

ただいまから議事に入ります。

会議の議長は、合併協議会規約第10条第2項の規定によりまして、会長にお願いしたいと思います。

それでは会長、よろしくお願いたします。

議長（齋藤公夫君）

それでは私の方から議事を進めさせていただきます。

本日の会議につきましては、委員をお願いしている66名中58名の方々にご出席をいただいております。合併協議会規約第10条第1項の規定によりまして2分の1を超えておりますので、本日の会議が成立していることをご報告させていただきます。

合併協議会規約によりまして、私が議長を務めさせていただきます。

それでは早速、議事に入りたいと思います。

本日の議事日程につきましては、お手元に配布を申し上げました会議次第にしたがいまして進めさせていただきます。

議長（齋藤公夫君）

住民説明会の結果について

それでは報告事項 住民説明会の結果について、事務局から報告いたします。

事務局でお願いいたします。

事務局（上野健君）

それでは報告いたします。

お手元の資料集では1ページでございますが、字が小さい関係がございますので、別紙で拡大したペーパーをお配りしておりますので、そちらをご覧いただきたいと思います。

今、会長のあいさつにもございましたように、去る1月28日から2月28日にかけて5週間にわたり、全38カ所、甲西町で単独で開催したのも含んでおりますけれども、無事、説明会が終わったところでございます。委員の皆様方には、お忙しいところご列席いただきまして、改めて感謝申し上げる次第でございます。

その結果でございますが、左下にございますが6町村合計で延べ3,983人、4千人近くの方々に参加されました。それから、その数を18歳以上のアンケート対象者で割りますと7%、世帯の比率にしますと18.1%、約2割の世帯で参加したといった状況でございます。

中でも10カ所近くにつきましては、収容人員を上回りまして、立ち席で多くの方が聞いていただいたといった状況がございました。先ほどのあいさつにもございましたように、改めて合併に関する関心の深さ、高さを痛感したといったところでございます。

簡単ではございますけれども、報告にいたします。

以上でございます。

議長（齋藤公夫君）

事務局からの説明が終わりました。

皆様方から、なにかご意見、ご質問がありましたら挙手をお願いいたします。

よろしいでしょうか。

（ な し ）

ご意見もないようですので、以上で報告を終わります。

議長（齋藤公夫君）

協議第1号 平成14年度八田村、白根町、芦安村、若草町、櫛形町、甲西町合併協議会事業計画について

協議第2号 平成14年度八田村、白根町、芦安村、若草町、櫛形町、甲西町合併協議会予算について

は、関連がありますので一括して議題といたします。

事務局より説明をお願いいたします。

事務局（清水栄男君）

資料の2ページをご覧ください。

はじめに議案第1号の平成14年度八田村、白根町、芦安村、若草町、櫛形町、甲西町合併協議会事業計画（案）について、ご説明を申し上げます。

1といたしまして、合併の是非の決定でございます。

2といたしまして、6町村の合併に関し必要な事項の協議でございます。

3といたしまして、合併協議会だよりの発行でございます。

4といたしまして、ホームページ等を活用した広聴広報活動でございます。

5といたしまして、その他調査研究でございます。

続きまして、3ページをご覧ください。

協議事項第2号 平成14年度八田村、白根町、芦安村、若草町、櫛形町、甲西町合併協議会予

算(案)について、ご説明を申し上げます。

歳入歳出の予算の総額は、それぞれ3,360万2千円でございます。

1款の負担金でございますけれども3,060万円でございます。

2款の県支出金が300万円でございます。

3款の繰越金1千円でございます。

4款の諸収入1千円でございます。

歳入合計3,360万2千円でございます。

歳出といたしまして、1款、総務費1,333万円でございます。

2款、事業費1,971万5千円でございます。

3款、予備費55万7千円。

歳出合計3,360万2千円でございます。

次の4ページから歳入歳出事項別明細書でございますが、進みまして5ページをご覧ください。

2の歳入でございます。

1款、1項、1目、負担金でございますが3,060万円でございます。内訳は、3町村が260万円ずつの負担をしていただき、残る3町村につきましては260万円に加えまして、町村に交付されます市町村建設計画等の作成のための国の補助金1町村500万円の交付を受け、合わせて760万円ずつの負担をしていただきます。

2款、1項、1目、事業費県補助金でございますが300万円。これは山梨県独自の財政支援制度でございます合併協議会等の市町村合併の推進に関する経費に対する補助でございます。

3款、1項、1目、繰越金1千円でございます。これは前年度の繰越金でございます。

4款、1項、1目、預金利子1千円でございます。これは協議会の預金利子でございます。

歳入合計が3,360万2千円でございます。

6ページをお開きください。

3の歳出でございます。

1款、総務費1,333万円、1項、1目の事務局費1,084万6千円でございます。これは監査委員の報酬、事務局職員の時間外勤務手当等、それから会議等の普通旅費、また、事務消耗品および公用車等の燃料代と公用車の任意保険、事務機器の借上料等でございます。

1項、2目の事務所費248万4千円でございます。これは協議会事務所の修繕費および光熱水費、電話代、通信費、事務所の警備費、事務所内の備品の借上料等でございます。

7ページに移っていただきまして、事業費でございますが1,971万5千円でございます。

1項、1目の事業推進費でございます。これは今日おいでの委員さん方の協議会への参加をしていただきました報酬でございます。それから臨時職員の賃金、謝金、研修旅費、協議会時の看板、協議会だよりの印刷費、協議会だよりの新聞折り込み料、住民意向調査集計業務および協議会議事録作成業務委託料、協議会会場の借上料等でございます。

3款といたしまして、予備費55万7千円。

歳出合計3,360万2千円でございます。

以上でございます。

よろしくお願いたします。

議長(齋藤公夫君)

事務局からの説明が終わりました。

委員の皆様から、ご質問はありませんか。

委員

巷に、この意向調査の集計がどの頃出なのかということと、何か町によっては、是であり、非で  
ありの数字が出ているという噂が流れておるのですが、事務局はどのような状況をおつかみになっ  
ておられるのか。そういうものを事務局で出しているということはないと思いますが、それのお答  
えをお願いしたいと思います。

議長（齋藤公夫君）

それでは、その件につきましては事務局の方から、ひとつご回答願いたいと思います。

事務局（上野健君）

アンケート結果の集計状況がどうかということでございますけれども、現在、集計中ございま  
す。静岡の専門の調査機関に委託しておりますけれども、現在、半分ぐらいのところでの入力が終わっ  
たということだけ報告を受けておりますが、数字につきましては一切把握しておりません。

後ほどの協議第3号で申し上げる予定でございましたけれども、4月10日ごろには判明するの  
ではないかということで、そのところで次回の協議会の日程等についてご検討いただきたいと思います。

現状は以上でございます。

議長（齋藤公夫君）

はい、どうぞ。

委員

ただいまの事務局の言葉で分かりましたが、やはりとかく6町村のそれぞれの人が、そちらにお  
いで町村長さんもそうだと思いますけれども、やっぱり一番知りたい部分だと思います。そうい  
うものをどこで流すのかよく分かりませんが、やっぱり住民を惑わすようなこと、これはやっぱり  
よくないと思いますので、今、事務局次長の方からはっきり聞きましたので、われわれはそれが出  
ましたらば、4月10日以降でないと思えませんということをはっきり申し上げますので、ありが  
うございました。

議長（齋藤公夫君）

今、お話のとおり、この集計の結果は次回の合併協議会を開催させていただいて、その席で公表  
をし、公開しようということで、このためには絶対しっかりと秘密を守りながら取り組んでい  
こうという話し合いをしておりますから、間違いのないと思っておりますので、よろしくお願  
いいたします。

それでは、そのほかになにかご意見、ご質問がありましたらどうぞ、お受けしたいと思います。  
よろしいでしょうか。

（ な し ）

ご意見もないようでありますので、以上で質疑を打ち切らせていただきます。

協議事項第1号 平成14年度合併協議会事業計画ならびに第2号 平成14年度合併協議会予  
算については、これを原案のとおり決することにご異議はありませんか。

拍手をもってご承認をお願いいたします。

（ 拍 手 ）

ありがとうございました。

本件につきましては、原案のとおり決定させていただきます。

議長（齋藤公夫君）

協議第3号 第11回合併協議会日程についてを議題といたします。

事務局から説明をお願いいたします。

事務局（上野健君）

それでは、協議第3号についてご説明申し上げます。

資料集の9ページをお開き願います。

先ほどのお話と重複いたしますけれども、アンケートの調査結果が4月10日に判明する見込みでございます。

したがって、直ちに次回、第11回の合併協議会を開催いたしまして、そこで結果を皆様方にご報告申し上げたいと思います。

日程は、4月11日の午後2時、場所はここの桃源文化会館でございます。

第11回目の合併協議会ということで、調査結果をご報告いたします。

それから、ここにはございませんけれども、先ほどもお話に出ましたように、その次の第12回になりますけれども合併協議会、ここで合併の最終的な是非を決定していただきますが、5月9日を予定しております。

その間に各町村でアンケート結果等を踏まえまして、合併の是非について詰めていただきたいと、このような日程でございます。

よろしくをお願いいたします。

議長（齋藤公夫君）

ただいま事務局からの説明が終わりました。

お分かりのとおり、先ほどのお話にもありましたが、意向調査を委託された業者が4月10日ごろには確定ができるであろうということでありますので、それを受けて早速11日に開催しようという日程のご提案であります。よろしいでしょうか。

（ な し ）

それでは、ご意見もありませんので、以上で質疑を打ち切らせていただきます。

協議事項第3号 第11回合併協議会日程について、これを原案のとおり決することにご異議がありませんでしたら、拍手をもってご承認を願います。

（ 拍 手 ）

ありがとうございました。

本件につきましては、原案のとおり決定いたしました。

以上で予定いたしました案件の審議は、すべて終了いたしました。

ご協力ありがとうございました。

ここで議長を下ろさせていただきます。

ありがとうございました。

事務局（大野昌樹君）

ありがとうございました。

以上で報告ならびに協議事項を終わらせていただきます。

それでは、日程第4のその他の件につきまして、委員の皆様から何か意見あるいは質問等がありましたら、ここでお願いしたいと思います。

委員

住民説明会の1月、2月の各町村でやった、もちろん住民説明会の結果ということですが、ただパーセントだけではなくて、これに対するいわゆる重点的に各説明会の席上、どんなことが出てきたのかという、事務局で少しはそういうものはまとめてあるのでしょうか、お伺いいたします。

事務局（上野健君）

現在、事務局でまとめて整理しております。まとめ次第、各町村にお配りしたいと思います。その説明会の中では、各要望事項それから質問事項、その他、合併に向けての意見もございましたので、住民の声ということで今後の参考にしていただきたいということで、まとめ次第、各町村にお配りいたします。

委員

どうもありがとうございました。

分かりました。

事務局（大野昌樹君）

ほかにございますか。

（ な し ）

ほかに意見、質問等がないようですので、その他の件につきましては以上で終わらせていただきます。

これで本日予定いたしました日程のすべてを終了いたしました。

以上で第10回合併協議会を閉会とさせていただきます。

ご協力ありがとうございました。

閉会 午後 2時30分